

機関名: **(地独)青森県産業技術センター水産総合研究所**

	水産資源関係	水産海洋・漁場保全関係	水産増養殖関係	その他(水産利用加工、水産経済、災害等)
平成23年 1月～3月	なし	3月の各層最高水温は0m及び50m層で低めとなった。対馬暖流の流幅はかなり広くなっていた。 対馬暖流の勢力としては、やや強めとなっていた。	なし	なし

機関名: **秋田県農林水産技術センター水産振興センター**

	水産資源関係	水産海洋・漁場保全関係	水産増養殖関係	その他(水産利用加工、水産経済、災害等)
平成23年 1月～3月	特になし	特になし	特になし	特になし

機関名: **山形県水産試験場**

	水産資源関係	水産海洋・漁場保全関係	水産増養殖関係	その他(水産利用加工、水産経済、災害等)
平成23年 1月～3月	なし	なし	なし	なし

機関名: **新潟県水産海洋研究所**

	水産資源関係	水産海洋・漁場保全関係	水産増養殖関係	その他(水産利用加工、水産経済、災害等)
平成23年 1月～3月	佐渡地区の定置網でブリが好漁。 1月の中ブリ(4～7kg)の漁獲量は199トンで過去5カ年平均の9.4倍、大ブリ(7kg～)は109トンで同4.8倍。	特になし	特になし	特になし

機関名: **富山県農林水産総合技術センター水産研究所**

	水産資源関係	水産海洋・漁場保全関係	水産増養殖関係	その他(水産利用加工、水産経済、災害等)
平成23年 1月～3月	特になし	特になし	特になし	

機関名: **石川県水産総合センター**

	水産資源関係	水産海洋・漁場保全関係	水産増養殖関係	その他(水産利用加工、水産経済、災害等)
平成23年 1月～3月	宇出津から七尾の定置網のブリは、1月上旬～2月上旬にかけ平年の約4倍の豊漁(11月～1月の累計で1,386トン)。 内浦の定置網・刺し網・釣りのマダラは好漁であった前年を下回ったが、1月下旬から2月中旬にかけ好調に推移(1月～2月の累計で641トン)。	特になし	特になし	特になし

機関名: **福井県水産試験場**

	水産資源関係	水産海洋・漁場保全関係	水産増養殖関係	その他(水産利用加工、水産経済、災害等)
平成23年 1月～3月	なし	なし	なし	なし

機関名: **京都府農林水産技術センター海洋センター**

	水産資源関係	水産海洋・漁場保全関係	水産増養殖関係	その他(水産利用加工、水産経済、災害等)
平成23年 1月～3月	◎ブリが平成22年12月から豊漁で、12～1月の寒ブリが362トン(平年の7倍)となった。	◎平成23年2月に舞鶴湾において麻痺性貝毒原因種である <i>Gymnodinium catenatum</i> が多く出現した。天然イワガキから麻痺性貝毒(7.2MU/g)が検出され、2月～3月下旬まで舞鶴湾産二枚貝類の出荷が自主規制された。	◎特になし	◎特になし

機関名: **兵庫県農林水産技術センター但馬水産技術センター**

	水産資源関係	水産海洋・漁場保全関係	水産増養殖関係	その他(水産利用加工、水産経済、災害等)
平成23年 1月～3月	従来、2～3月にかけて鳥根県浜田沖～兵庫県但馬沖で漁獲されていたホタルイカが、山口県見島沖で漁獲された。	特にありません	特にありません	特にありません

機関名: **鳥取県水産試験場**

	水産資源関係	水産海洋・漁場保全関係	水産増養殖関係	その他(水産利用加工、水産経済、災害等)
平成23年 1月～3月	・冬季1～2月はこれまでまき網によりブリ(ハマチ)の水揚げは少なかったが、前年同期に続き好調で、約2300トン(前年約2700トン)。 ・2月上旬から下旬にかけて、数年ぶりに隠岐海峡にスルメイカの漁場が本格的に形成された(2月だけで約900トンの水揚げ)。 この時期の豊漁の要因として、夏期の猛暑により海水温が下がらずスルメイカの南下期が遅れ鳥取県沖の来遊時期が2月にずれ込んだこと、年末年始の寒波により水温が急激に下がり、山陰沖に冷水が差し込みスルメイカが沿岸に追いやられたことが考えられる。 漁獲サイズは20入り主体で、水温が低いため成熟が進んでおらず、この時期としてはめずらしく肉厚となっている。	今冬の降雪量は非常に多かったが、38豪雪(1963年)時に見られたような異常冷水の出現は見られなかった。		

機関名: **鳥根県水産技術センター**

	水産資源関係	水産海洋・漁場保全関係	水産増養殖関係	その他(水産利用加工、水産経済、災害等)
平成23年 1月～3月	1月:西郷地区のイカ釣りによるスルメイカの1隻1航海当たり漁獲量は平年の5.6倍で好調であった。 2月:出雲地区の定置網によるスルメイカの1統当たり漁獲量は、平年の5.7倍と好調であった。	特になし	特になし	特になし

機関名: **山口県水産研究センター**

	水産資源関係	水産海洋・漁場保全関係	水産増養殖関係	その他(水産利用加工、水産経済、災害等)
平成23年 1月～3月	2月、浮延縄でシマガツオが多獲された(10～20箱/隻日、多い日50箱/隻日)。			